地域イノベーションの創出に向けた主な取組

北大リサーチ&ビジネスパーク

食の機能性に着目した「健康科学・医療融合拠点」の 形成など「ヘルスイノベーション」の展開

ライフサイエンス研究を中心とした16の研究施設が集積する 「北大リサーチ&ビジネスパーク」では、これまでの「食」に関する 機能性分析・評価拠点の形成や道産食材の高付加価値化などに よる健康科学産業の創出を目指す取組に加え、蓄積されてきた 知識や技術を最大限に活かしながら、世界を先導する医療技術や 医薬品の開発、「食」が有する生体機能性に着目した「健康科学と 医療の融合 | を図っていくイノベーション拠点の形成を目指す。 さら に、最先端の医療技術を活用するメディカルツーリズムやフィット ネスなど、人間の総合的な健康の維持・増進・回復を目指し、健康 長寿社会形成に寄与する「ヘルスイノベーション」の展開を推進し ていく。



北大リサーチ&ビジネスパーク

山形有機エレクトロニクスイノベーション戦略推進地域

産学官連携による有機エレクトロニクス技術の事業化 ~山形モデルの地域イノベーションシステムの構築~

世界的に熾烈な競争下にある有機エレクトロニクス分野において、これまで本地域 が培ってきた有機EL照明技術、有機太陽電池、有機トランジスタを含めた有機 エレクトロニクス技術全般のさらなる高度化・実用化(普及・コスト面で革新的とい われる印刷法等の量産技術の開発など)とその技術移転による本地域への関連産業 の集積を図るため、産学官の緊密な連携の下、平成25年度以降は、本年本格稼働 する「山形大学有機エレクトロニクスイノベーションセンター」を拠点とし、山形地域 イノベーションモデルの構築に取り組むとともに「有機エレクトロニクスといえば 山形 | の実現を目指す。



フレキシブル有機EL照明

次世代産業の核となるスーパーモジュール供給拠点(長野県全域)

研究シーズ志向と市場ニーズ志向の産学官連携システム による両輪駆動・相乗効果型のイノベーション創出

信州大学等の豊富な素材技術シーズと長野県産業の強みである 超精密技術を融合する「研究シーズ志向の産学官連携支援システム に、 病院等の医療現場ニーズに応えるメディカルモジュール・機器分野を ターゲットとした 「市場ニーズ志向の製品具現化促進システム」を追加 して、産学官連携支援システムを発展させることにより、次世代産業の 核となるスーパーモジュール供給拠点の形成を長野県全域で加速する。 超高速PCR装置や蛍光磁性ビーズを用いた高感度臨床検査システム等 のメディカル機器の研究開発・実用化をはじめとして、地域企業が保有 する優れた技術の海外への売込みや海外の大学・研究機関等とのネット ワーク構築等の国際的な展開を推進し、国際競争力のあるメディカル 機器産業の集積地域を目指す。



COMPAMED2012 (ドイツ) での 長野県ブース出展

これまでの産学官連携による地域科学技術振興施策で培った成果を更に発展させ、持続的な地域発 イノベーションシステムを構築する取組が行われています。

福岡次世代社会システム創出推進拠点

社会ニーズ主導型開発推進による地域新成長産業の 発展促進

本地域では、これまでに育成してきた新成長産業(先端半導体、バイオ、 ナノテク、自動車、水素エネルギー、ロボット、情報コンテンツ、環境 低炭素)の国際競争力をさらに高め、アジアを中心とした海外の発展 エネルギーを積極的に取り込むことにより、日本経済の発展を強力 に牽引するイノベーション拠点の形成を目指す。

高度情報社会、低炭素社会、健康・長寿社会等の世界が直面してい る課題に対応し、イノベーションを連続的に創出するために、本地域 では、課題解決を目的とした多様な次世代社会システムの開発を積 極的に実施し、「社会主導型研究開発モデル」の確立に取り組む。 また、開発成果の国際標準化を強力に進め、アジアをリードする世界 トップクラスのイノベーション拠点「福岡次世代社会システム創出推 進拠点しの形成を図る。



先端半導体研究開発拠点

いしかわ型環境価値創造産業創出エリア

環境面で高い付加価値を持った技術・製品開発を推し進め、 「いしかわ型環境価値創造産業」の創出を目指す。

本地域では、繊維産業の織物・染色加工技術、機械産業のプレス加工技術 などのモノづくり産業の技術力や大学等研究機関の知見といった強みを 最大限に活かし、自動車部材等への適用が予想され、二酸化炭素排出の削減 などへの貢献が大いに期待される炭素繊維分野での技術・製品開発を現在 推進している。本取組をさらに加速化させるため、当該分野の研究者の招へ いや人材育成、機器の共用化や事業推進のためのコーディネータを配置し、 炭素繊維の一大生産拠点の構築を目指す。



再生可能エネルギー先駆けの地ふくしまイノベーション戦略推進地域

『再生可能エネルギー先駆けの地ふくしま』の実現に 向けた産業の集積と持続循環型社会の構築

福島県に再生可能エネルギー研究拠点を整備し、再生可能 エネルギー先駆けの地として産業集積を行うことを目的に、 再生可能エネルギー関連産業における広域的なイノベーション を創出する。また、雇用の拡大を目指し当該分野の研究者の 招へい・集積、持続的な産業創出のための再生可能エネルギー 産業分野の人材育成、関連企業と大学とのネットワークを 構築するコーディネート活動の取組を通じて関連分野におけ る地域産業の高度化、そのための研究機能の強化を図る。



10